

平成 30 年度 御幸小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

心身ともに健康で、よく考えて判断する力と自主的に行動するたくましい実践力をもち、誠実で思いやりがあり、豊かな心をもった児童の育成を目指す。

- 素直で、思いやりのある子・・・やさしく ○ 自ら考え、進んで学習する子・・・かしこく
○ 健康で、ねばり強い子・・・たくましく

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

【めざす学校像】 <一人一人が いきいきと 輝く 御幸小>

- ・ 子供たちが毎朝早く学校に行き、友達や先生と一緒に、勉強や運動をしたいと思える学校
- ・ 教職員が職場の仲間と一緒に、子供たちのために実践と研修に励む学校
- ・ 保護者や地域住民と一緒に、地域の学校を誇りに思い、進んで手伝いたくなるような学校

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

1 豊かな心の育成（やさしく）

- ① 安全な学校生活を送るためのきまりやマナーを守る意識を高める。
- ② いじめのない学校を目指し、いじめの早期発見・解決に努める。
- ③ 挨拶に対する意識向上を目指す。
- ④ 時と場に応じた正しい言葉遣いを図る。
- ⑤ 集団生活の中で話の聞き方の基本の習得を図る。

2 確かな学力の向上（かしこく）

- ① 分かる授業、きめ細やかな指導の実践に努める。
- ② 基礎学力の定着を図る。
- ③ 主体的に学習に取り組む児童を育成する。
- ④ 読書活動の積極的な推進を図り、読解力の向上を図る。

3 健康で安全な生活（たくましく）

- ① 体を動かす心地よさを知り、運動への意識づけを図る。
- ② 体力の向上を図る。
- ③ 食へ意識・意欲を高める。
- ④ 登下校の安全意識を高める。

【鬼怒地域学校園教育ビジョン】

【テーマ】自立 ～よりよい判断をし、学習や学校生活に意欲をもって取り組む子供の育成～

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学校運営】

- ・ 学ぶことの楽しさが実感できる授業実践と授業力の向上を目指すとともに、道徳教育を通して、豊かな心と自主性を育む教育の推進に努める。
- ・ 行事の精選や諸計画の見直し、業務の適正化を図り、児童と向き合う時間や教師の研修時間の確保に努め、より良い学級経営、教科経営の推進を図る。
- 家庭や地域、鬼怒地域学校園との連携を深め、地域人材の支援を得た体験活動を重視し、未来に向かって力強く頑張ろうとする意欲に満ちた児童を育成する。

【学習指導】

- ・ わかる授業、きめ細やかな指導を通して、基礎的・基本的な学力の定着を図る。
- ・ 主体的に学習に取り組む児童を育成する。
- ・ 読解力向上のために、読書活動の積極的な推進を図る。

【児童生徒指導】

- ・ きまりを守り、あいさつや正しい言葉づかいができる児童を育成する。
- ・ 豊かな心（やさしさ）を持った児童を育成する。

【健康（体力・保健・食・安全）】

- ・ 運動や健康に関心を持ち、自ら進んで体力を高めていこうとする児童を育成する。
- ・ 教科体育や教科外体育を通して、体力・技能の向上を目指す。
- ・ 給食を中心に食育を推進し、食を大切にする心を育成する。
- ・ 地域や関係機関の協力を得て、児童の安全確保に万全を期する。

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	<p>A1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「私は今の学校が好きです」 ⇒<u>児童肯定的回答90%以上</u></p> <p>②「学校全体に活気があり、明るく生き生きとした雰囲気である」 ⇒<u>教職員肯定的回答90%以上</u></p>	<p>①互いのよさを認め合い、高め合う学級づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Q-U 調査を活用し、非承認群の児童への個別指導を行い、児童の所属意識を高める。 ・クラス共遊の時間を学級活動や朝の会等での話し合い活動に取り入れ、月1回実施し、仲間づくりを推進する。 		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「先生方は、大切なことを熱心に指導してくれる」 ⇒<u>児童肯定的回答90%以上</u></p> <p>②「教員は協力し、児童のよいところを認め、教えるべきことを熱心に指導している」 ⇒<u>教職員肯定的回答90%以上</u></p>	<p>①「わかる」授業の継続指導 目標の板書の定着を図り、振り返りでの児童の理解度をチェックする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業終末で、感想を述べたり、まとめの豆テストをしたりして、児童の理解度を確認する。 ・宇小教研所属部会等での専門的な情報を取り入れ、授業力向上のために、授業公開を計画的に行う。 		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ⇒<u>児童肯定的回答85%以上</u></p>	<p>①安全な学校生活を送るためにきまりやマナーを守る意識を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童指導委員会を毎月の職員会議の最後に開催する。 		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 ⇒<u>児童肯定的回答85%以上</u></p>	<p>①教材研究を共有し、予測されるつまずきへの支援の手立てを工夫して、きめ細やかな指導の実践に努める。</p> <p>②個に応じた指導の充実を図り、一人一人の達成感や成就感を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レベルアップ教室の充実 時間の確保（週2回程度） 指導者を増やす 利用する児童の厳選・固定化 		<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「先生は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」 ⇒児童員肯定的回答 90%以上 ⇒教職員肯定的回答 90%以上</p> <p>②「学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。」 ⇒保護者肯定的回答 80%以上</p>	<p>① いじめのない学校を目指し、いじめの早期発見、早期解決に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回の授業参観で行われる道徳の授業を全クラス「いじめ」をテーマに実施する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「学校の日課、授業、行事などは適切に実施されている」 ⇒保護者の肯定的回答 90%以上</p>	<p>①学校行事の計画的な実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館プールの工事の進捗状況に合わせた着実な教科体育・特別活動の時間履修ができるようにする。 ・外部団体を活用した交流授業を充実させるように努める。 ※伝統文化交流（6年） ※クボタ工場（5年） 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「学校は、学校便りや学校公開などで積極的に情報を発信・提供している」 ⇒保護者肯定的回答 90%以上 ⇒地域住民肯定的回答 90%以上</p>	<p>①情報発信の内容の充実に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの閲覧項目を再検討し、学校・保護者・地域にとって必要な情報公開を推進する。 ・学年だより等の内容を検討し、児童の日常の活動の様子を伝える工夫を図る。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った学校づくりが推進されている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒保護者肯定的回答 85%以上</p>	<p>①地域協議会学校教育支援部会との連携を強化し、授業や行事での適切な支援を受けられるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教務主任が地域協議会コーディネーターと連絡調整を図り、適切な指導ができるようにする。 ※体カテスト ※ミシンボランティア ・体育館使用に代わる施設の利用を探り、教育活動が効果的に実践できるようにする。 ※コミュニティーセンター 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>A9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「学校は荷物や備品が整理整頓されるなど学習にふさわしい環境である」 ⇒保護者肯定的回答 85%以上</p>	<p>①季節感や児童の成長・学習の成果が見える掲示物を工夫したり、清掃指導の充実や校内緑化の推進を図ったりするなど、よりよい環境づくりに努める。</p> <p>②日常的に英語に触れる環境を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英単語を児童の目の触れるところに掲示 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 ⇒保護者肯定的回答 80%以上</p>	<p>①学校だよりやホームページ、校内掲示により幅広い広報活動を行い、小中一貫教育の取組の様子を伝えていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中の交流活動を学年だよりに掲載せ、保護者に広報する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A11 多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>① 多様な専門性を有するスタッフの活用により教員の業務が縮減されている。 ⇒教職員の肯定的回答 70%以上</p>	<p>① 教職員は、養護教諭・栄養士・司書・かがやきルーム指導員・ALT等、特別な専門性を有するスタッフからの知識・情報の聴取や連携に努める</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A12 教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>① 教員は多様な専門性を有するスタッフと円滑なコミュニケーションが図られている。 ⇒教職員の肯定的回答 70%以上</p>	<p>① すべての教職員は、多様な専門性を有するスタッフと日常的なコミュニケーションを心がける。特に、管理職や担当職員（当該スタッフに関わる教科領域の主任等）は、随時情報交換を行い、連絡調整に努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
教育活動の状況	<p>A13 児童は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は、あいさつをしている」 ⇒児童肯定的回答 85%以上 ⇒保護者肯定的回答 75%以上</p>	<p>①あいさつに対する意識向上を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学級で長期休業明けにあいさつに関するロールプレイングを実施する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A14 児童は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は、時と場に応じた言葉づかいをしている」 ⇒児童の肯定的回答 80%以上 ⇒教職員肯定的回答 80%以上</p>	<p>①時と場に応じた言葉づかいができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業中は「〇〇さん」と名前を呼ぶよう指導する。 ・年度の初めにクラスで時と場に応じた言葉づかいを指導する。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

	<p>B1 集団生活の中で教師や友達の話に耳を傾け、気持ちを集中させることができる。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は、朝会や集会等、教師や友達の話に耳を傾け、しっかりと聞いている」</p> <p>⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>①集団生活の中で話の聞き方の基本の習得を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全校集会や学年集会等の集まる場面では、教室からの移動から静かにする。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>A15 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している」</p> <p>⇒児童の肯定的回答90%以上</p>	<p>①休み時間に運動する機会を設けることで、運動する意識づけを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月に1回程度、スポーツウィークを設ける。 <p>②体育の授業に補助運動・補強運動に取り組む時間を設けることで、体力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業時に、サーキットトレーニングに取り組みさせる。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
健康・体力	<p>A16 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は、好き嫌いなく給食(食事)を食べている(嫌いなものでも一口は食べている)」</p> <p>⇒児童肯定的回答85%以上</p> <p>⇒保護者肯定的回答80%以上</p>	<p>①給食指導の時間の見直しをすることを通し、児童の食への意欲を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食についての情報交換をもとに、指導について共通理解を図る。(年度当初に周知・確認) 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
	<p>B2 学校は、児童の安全な登下校の実施に取り組んでいる</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「学校は児童の安全な登下校の実施に努めている」</p> <p>⇒保護者肯定的回答80%以上</p>	<p>①巡回の方法を見直すことで、児童が安全に登下校できるよう努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一斉下校時の巡回を徹底する。(当番表の作成) 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
学 習 等	<p>A17 児童は、進んで学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童(生徒)は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」</p> <p>⇒児童肯定的回答85%以上</p>	<p>①授業ではペアやグループ、一斉学習などねらいに応じた適切な学習形態での学び合いの場を設定する。</p> <p>②主体的・対話的な深い学びの具現化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修の充実 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

<p>A18 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」</p> <p>⇒児童肯定的回答 85%以上</p>	<p>①年2回(6・10月)学習強化月間を設け、学習習慣定着への取り組みを中心に「相手を見て最後までよく聞き考える」態度の育成を図る</p> <p>②学習に関する情報交換をし、支援の必要な児童への個別対応を組織的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換の場の設定 ・レベルアップ教室・習熟度別少人数指導・かがやき教室の活用と充実 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>A19 児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。</p> <p>【数値指標】</p> <p>① 児童は地域でのボランティア活動や行事に参加している。</p> <p>⇒児童の肯定的回答 70%以上</p> <p>⇒地域住民の肯定的回答 70%以上</p>	<p>① 地域の活動や行事について、児童・保護者に対して、積極的に情報提供する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>B1 学校全体で読書活動を積極的に推進している</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は様々なジャンルの本を楽しみながら読んでいる」</p> <p>⇒児童肯定的回答 85%以上</p>	<p>①読書カードの活用や学年だより、図書館だより等での呼びかけで、家庭での読書を進めていく。</p> <p>②図書室利用を増やすために多様なジャンルの本にふれる機会をつくらせたり、読解力の向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5分間ドリルの活用 ・司書教諭の活用 読み聞かせ ブックトーク 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>
<p>B3 漢字や計算チャレンジに積極的に取り組んでいる</p> <p>【数値指標】</p> <p>①「児童は、漢字や計算チャレンジに積極的に取り組んでいる」</p> <p>⇒児童肯定的回答 80%以上</p>	<p>① チャレンジテストを活用して、家庭学習の習慣化が図れるよう方策を立て取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジテストに向けて自主的に復習に取り組めようにする。 ・各担任が家庭学習の習慣化を図るための手立てを講じ、情報交換をしながら進めるようにする。 ・保護者に対しても、協力を得られるよう啓発していく。 	<p>【達成状況】</p> <p>【次年度の方針】</p>

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。